

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

ともしび短歌会短歌詠草

風に舞ふ花びら集め遊び子を見守る母の手にも花びら
「タケノコ」をやや甘き味噌に煮ふくめて春の夕餉は生き母しのぶ
稻築に友と憶良の碑をめぐる万葉歌碑にさくら枝垂れて
唐突に大きな影に襲われる低空飛行の黒カラスとは
黄砂降りPM2.5気になりぬ文明の世は生き難かりし
ようやくに馴れたるや吾が初孫よ笑いかけくる瞳のすみて
レモンスカッシュの泡ぶちとはじけをりグラスに五月の風を集めて
残生のいくばくありや八十八歳朝毎鏡にうつれる貌に

越智
桑野 昭子
高村 三也
村上 美幸
福田 キヨ子
三村 八代
和田 篤夫
昌子

はな・落の臺句会

池田 一步選

福智町金田公民館俳句教室 岩井鬼童選

方城句会

池田 一步選

梨の花白絨毯の景色かな
釣瓶井戸残る裏町藤の花
春の日や堰越す水の欣びて
今年又花見のできて園暮し
咲き初めし白牡丹の気品かな
快晴に藤も綻び初めしかな
四方すべて新樹の香り野草苑
蜃氣樓富山の海はしぶき上げ
この原を我が物顔にゆるり蛇
刻々とみどりの濃ゆき山の彩
木洩れ日に浮いてさき揺れ乙女百合

福島ソマ子 熊谷カツミ 馬郡京子 永末公恵 日高八重子 井上サワ子 香月千手 弘子

露座仏へうぐひす金の声降らす
緑立つ玉の男の子を授かりて
待つといふときめき花の便りかな
入学の児の夢詰めてランドセル
宝くじ当たる夢見て四月馬鹿
横顔のあどけなきまま入学す
園長も駐在も居て入学式
風船の喜び色に膨らめり
出欠を問ふて花見の回覧板
高原は愈やしの浄土初づばめ

長副美恵子 建部三由紀 松岡萬枝 西田真美 岩井ひさ幸 桂啓子 安田健一 宇留島伸子 加藤きみ子 小野美幸

母の日や心の置き場模索する
村里の命あふれて百千鳥
雑草に非ず色香の踊子草
くずれゆく牡丹を惜しむ夕べかな
清女好き春の曙もと好き
たわい無き話の続き山笑ふ
バラアーチ潜りしことに心たる
獸道木洩れ日明かり鳥交る

倉石嘉代子 杉フジエ 長尾洋子 渡邊一枝 藤井耿之介 尾崎和子 木村誠一

福智の風

町のマスクキャラクターの愛称がついに決定し、やつとみなさまに「福天」をご紹介できました(裏表紙)。ちょっぴりシャイな性格の神様は、なかなか姿を現さないし、写真を撮るのも一苦労。何より大変だったのは、そのチャーミングな笑顔を引き出す時間。隠れないよう注意しつつ、白糸の滝で必死に撮ったミラクルショットです。(相原)

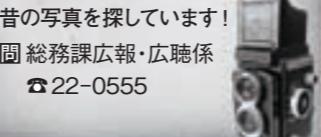
▶最近よく見るパワースポット特集。福智町にもパワースポットを見つけました。上野の興国寺です。私は今回の取材で初めて訪れたのですが、自然に癒やされてすごく元気をもらいました!興国寺の歴史を知ったら納得です。忙しい日常を送っている人はぜひ休日に行ってみてください。きっと心身ともにリフレッシュできるはずです。(黒崎)



写真が語る
なつかしの写真館
一家に一台で節約ヘアー

提供者・羽田野憲治さん
撮影日・不明

戦前、丸刈りが校則だったため、男子児童の家に必ずあった「手動バリカン」。時代とともにその姿を消し、今では独特なフォルムも、軒先での散髪姿も目にする機会はなくなりました。



昔の写真を探しています!
□総務課広報・広聴係
□22-0555

人権のまちづくりは私たちの手で

◎福智町スローガン

7月は同和問題啓発強調月間です。



差 別は見ようとしなければ見えません。私たち一人ひとりがこの問題を自身の問題として真剣に受け止め、正しい理解と認識を深めてこそ、解決に向かって大きく前進します。共に助け合い、互いに認め合つ。そんな人ととの心つなぎを、もう一度見直してください。一人ひとりが輝く笑顔をみんなで築いていきましょう。

○平成27年度 同和問題啓発強調月間講演会

演題

差別っていったいなんやねん?

「差 別なんていっていない、部落問題なんて関係ないと思っている人の心の奥底に“ほんまにそう?”と問いかけて。キレイゴト、タニンゴトじゃない、人権教育は自分自身の心の奥底のドロドロしたものひきずり出して、取り除いて自分自身が解放していくことなんやと伝えたい——。」若き語り手が実体験を通して得た視点で、「いまだ消えない差別」と「人権の尊さ」について前向きに問いかけます。

日時

場所

講師

7月 15日㈭ 19時~

福智町地域交流センター

(伊方4478番地1)

川口泰司さん(山口県人権啓発センター事務局長)



1978年愛媛県の被差別部落に生まれる。中学時代、同和教育に本気で取り組む恩師と出会い、自身も解放運動に取り組むようになる。現在、山口県人権啓発センターの事務局長として全国で講演を行っている。

問 福智町役場 人権同和対策課 ☎ 28-3379